

韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型) の発生状況 (2014年1月～)



※日付は初回報告日

※出典: 韓国農林畜産食品部 他

【野鳥での発生状況】

1月17日: 全羅北道高敞郡一帯で野鳥の死体(100羽程度)を確認し検査。
1月20日: 回収された野鳥死体(トモエガモ)からAI(H5N8)を検出。

【防疫対応状況】

- 1 殺処分: 合計9万羽
・発生農場((1)あひる21,000羽、(2)あひる6,500羽)
・疫学関連農場1戸及び各発生農場から半径500m以内の農場3戸
- 2 一時的な家きん等の移動停止命令(対象: 全羅北道、全羅南道、光州広域市 期間: 1月19日～1月20日)